

# やさいレポート (令和5年11月号)



# レタス



発行日：令和5年11月7日

## 1. 卸売価格の動向

○207円/kg (11月4日)

➢ 平年比：105%

○11月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○570円/kg (10月全国平均)

➢ 前月比：104%、平年比：124%

➢ 東京：194円 (1玉)

➢ 大阪：206円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：5/20 (前月4/20)

➢ 大阪：3/10 (前月3/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○172g/人 (9月全国平均)

➢ 前月比：84%

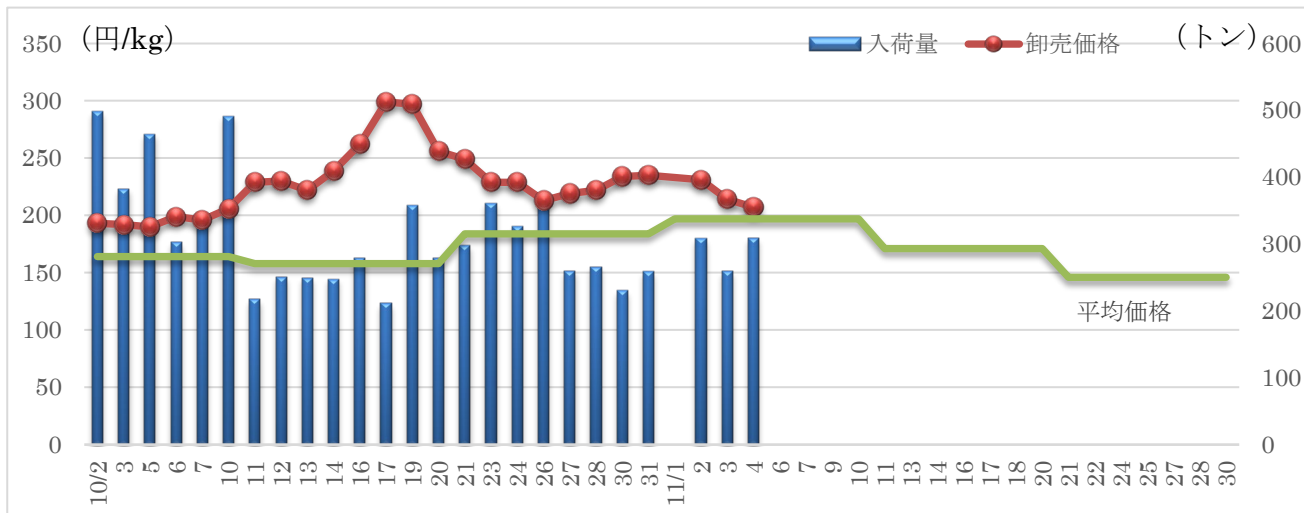
➢ 前年同月比：105%

○2,009g/人 (2022年年間)

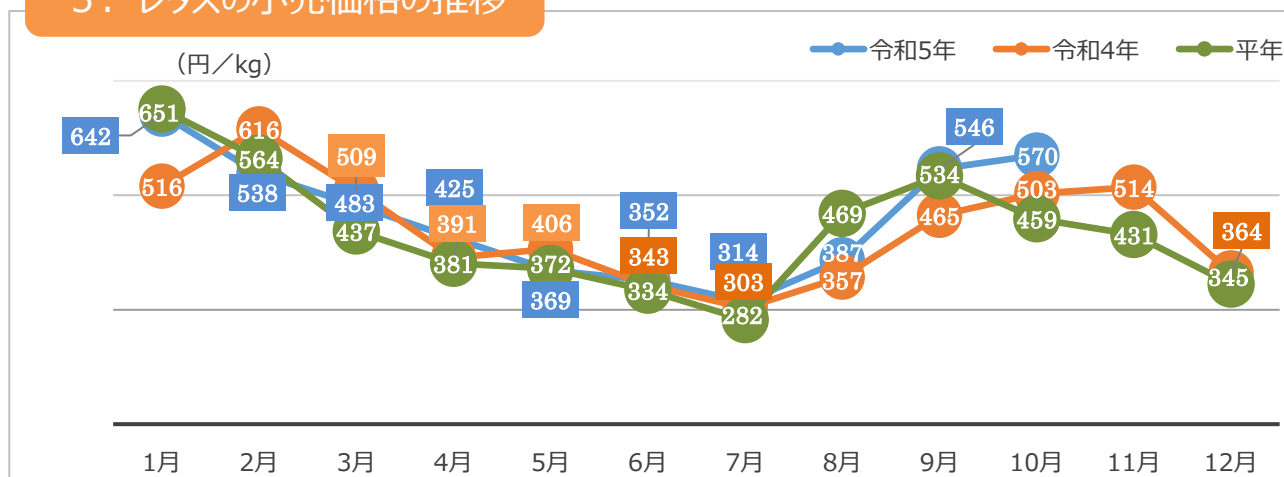
➢ 前年比：92%

(総務省統計局家計調査)

## 4. レタスの卸売数量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. レタスの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県西 (10/13)	前年並み	平年並み	遅い	遅い
静岡県志太榛原 (10/18)	前年並み	平年並み	平年並み	—
静岡県三島 (10/25)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県周智 (10/25)	前年並み	平年並みを見込む	平年並み	—
兵庫県淡路島 (10/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (10/2)	前年並み	平年並み	早い	平年並みを見込む
香川県観音寺 (10/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県JAみい (10/16)	前年並み	平年並み	平年並み ～遅い	平年並み
沖縄県糸満市 (10/24)	前年並み	平年並み	早い	—



香川県観音寺：圃場の様子

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (11/04~12/01)

		週別の天候			
11/04~ 11/10	北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
	11/11~ 11/17	北日本日本海側では、低気圧や寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、低気圧や寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	11/18~ 12/01	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)	
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少10 並30 多60% 多い見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% 少ない見込み	
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	

(気象庁1か月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮結球レタス)

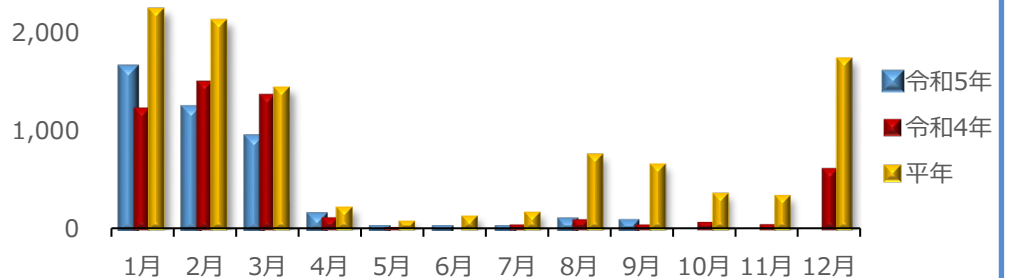
○65 t (9月輸入量) 3,000 (トン)

➤ 前年同月比：203%

○輸入先国ベスト3

- 1位 米国 35トン
- 2位 中国 30トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

10月は、高温干ばつの影響を受けた長野産が終盤となる中、後続の茨城産などは高温干ばつ傾向での定植を敬遠、高温期の定植分は生育が遅れたことにより市場入荷量が伸びず、価格は平年を上回りました。

11月1月は、遅れていた茨城産の入荷量が増加することに加え、兵庫産、香川産の入荷も始まることから、市場入荷量が安定し、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793